

第157回東北地方交通審議会  
船員部会議事要録

令和3年11月26日  
東北地方交通審議会  
船員部会事務局

# 東北地方交通審議会 第157回船員部会

日 時 令和3年11月26日(金) 13:30～

場 所 仙台第4合同庁舎 4階会議室

出席者 公益委員 : 高橋(真)部会長、増田部会長代理

豊田委員、佐々木委員

労働者委員 : 鈴木委員、高橋(雅)委員、奈良委員

使用者委員 : 増富委員、平岡委員、勝倉委員

運輸局 : 佐藤海事振興部長、今泉海事振興部次長

菊池船員労働環境・海技資格課長

上村船員労政課長、鈴木専門官、鈴木労政係長

## 1. 開 会

## 2. 議 題

(1) 管内の雇用等の状況について

(2) 情報提供について

(3) その他

## 3. 閉 会

(資料)

資料1 船員職業安定業務取扱状況説明資料(9月分)

資料2 新規求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料3 有効求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料4 新規求人・求職数(全国)

資料5 有効求人・求職数(全国)

資料6 有効求人倍率(東北管内)

資料7 有効求人倍率(全国)

資料8 令和3年度最低賃金専門部会委員及び開催日

資料9 新聞記事 アンモニア燃料国産エンジン搭載船開発へ

資料10 新聞記事 マイナビ・求人サイト開設

**【今泉海事振興部次長】**

〔第157回船員部会の成立状況について報告〕

〔配付資料の確認〕

◎議 事

(1) 管内の雇用等の状況について

**【高橋（真） 部会長】**

それでは、議事に入りたいと思います。

お手元にあります議事次第の「議題（1）管内の雇用等の状況について」、事務局から報告をお願いします。

**【上村船員労政課長】**

船員労政課、上村でございます。

ご説明に入る前に、先月、漁船の有効求人倍率について質問がありましたので、それについて先にお答えさせていただきます。

あくまでも基本的な話ということではございますが、求職者全体のうち、漁船の希望者が商船希望者と比較すると少数であるということや、また、漁船の求職者数についてはやはり高齢化や、またはそれまで漁船経験だったが商船に乗り換えたいという希望の方もあり、どうしても漁船の求職者数が少なくなっている状況と。それに対しまして、求人数のほうですが、業種間で差はありますけれども、毎月一定程度、求人の申込み件数というのはほぼ同数的な感じで推移しておるところで、結果として求人倍率が徐々に高くなってきている状況です。

なお、全国的な話ですが、水産高校の卒業者につきましても、やはり漁船関係よりも貨物なり内航関係への志望のほうが比較的増えているという状況になっているところでは。

先月、ご質問のありましたことにつきましては、以上とさせていただきます。

〔上村船員労政課長から資料1～7に基づき説明〕

**【高橋（真） 部会長】**

ありがとうございます。

では、ただいまの報告内容について、何かご意見、ご質問ありませんか。

ないようですので、委員の皆様からの情報提供をお願いします。

最初に、労働者委員から提供をお願いします。高橋委員、お願いします。

**【高橋（雅） 労働者委員】**

それでは、私から最低賃金に関してですが、11月15日、関東の沖合底びきの改定額が決まりました。1,200円増額の19万3,200円。同じく関東の内航船も17日に決まりまして、職員A、職員B、部員A、部員B、一律1,000円で、改定金額が職員Aで25万1,550円、職員Bで23万4,800円、部員Aで19万2,950円、部員Bで18万3,350円。

次に、沖縄の海上旅客船が11月18日に決まりまして、職員、部員とも550円増額の、職員で24万7,350円、部員で18万5,900円。沖縄の内航鋼船も、18日、職員A、職員B、部員A、部員Bとも700円増額の、職員Aで25万750円、職員Bで23万4,300円、部員Aで19万2,150円、部員Bで18万2,850円。

19日、北海道の海上旅客が決まりまして、職員で550円増額の24万6,400円、部員で650円増額の18万5,550円です。

それと、関東の海上旅客も、24日に、職員、部員とも600円増額の、職員で24万7,400円、部員で18万6,000円という数字が確認されております。

次に、全日本海員組合の第82回定期全国大会が開催されました。11月8日、9日の2日間、神戸市の神戸国際展示場で開催されました。第77年度の活動方針について審議がされまして、活動方針の修正案が4件、決議案として1件が提議されまして、修正案が3件、決議案が1件採択されております。今大会で組合長が退任されまして、新しく副組合長が組合長に、中央執行委員が副組合長に、関東の地方支部長が中央執行委員となり、新体制となっております。

それから、来年度のクジラの捕獲枠が全体として349頭で決定されております。クジラの種類ですが、イワシクジラが25頭、ニタリクジラが187頭、ミンククジラが137頭ということで、ミンククジラについては、定置網にかかったりして死亡する場合もありますので、それを34頭ほど想定してこのミンククジラの枠というこ

とです。ミンククジラについては、ほとんどが小型船による沿岸エリアの枠になります。

今年度については、大型の割当枠となっていますイワシクジラ、ニタリクジラについては、割り当てされた捕獲を全て捕獲しておりますが、ミンククジラについては、沿岸エリアにおけるしけ等、また、沿岸エリアに餌がないということで、クジラ自体も痩せているということと、以前と比べてやはり餌が少ない分沿岸にいるクジラが少ないということです。

あともう一点ですけれども、今月の17日、19日、宮城県水産高校で1年生と2年生の調理師をめざす生徒を対象に船員についての講義をいたしました。約2時間の講義でしたが、漁船と内航船の職業について説明しております。1年生が90名、2年生が21名、そのうち女性は1年生が18名、2年生は11名の方に説明しております。

以上です。

#### 【高橋（真） 部会長】

ありがとうございます。そのほか、お願いします。

#### 【鈴木労働者委員】

八戸のトロールの現状の報告です。9月から沖底が始まりまして、9月、10月の統計が出ました。昨年の5割、大体50%の水揚げで終わっています。価格は若干2割くらい昨年より値段が高いようです。それと、11月がもうすぐ終わりますが、11月はしけによって、まだ4日しか操業していない状況で、水揚げも全然揚がっていないという現状です。

以上です。

#### 【高橋（真） 部会長】

ありがとうございます。では、奈良委員、お願いします。

#### 【奈良労働者委員】

サンマ漁船の操業の状況について説明させていただきます。10月末時点の対前

年比全国でマイナス27%となっており、昨年を下回るような状況です。なお、操業については、今月11月と来月25日までの期間となっております  
以上です。

**【高橋（真） 部会長】**

ありがとうございます。ほかにございませんか。

なければ、使用者委員からお願いします。勝倉委員、お願いします。

**【勝倉使用者委員】**

原油価格の高騰によりまして、国内の漁船、船舶が使用するA重油の価格がこのところ高止まりしています。昨年度に比べまして約50%の上昇。気仙沼では、今年3月ぐらゐまでA重油1キロリットル当たり約6万円、5万円台から6万円の水準で動いていましたが、直近では1キロリットル当たり9万円を超える水準、税込みですと10万円を超すという水準になっています。

気仙沼の遠洋かつお・まぐろ漁船だけでも30隻ほどありまして、その燃油コストの増加分を計算しますと、その30隻だけでも約10億円のコスト増になるということで、業界としては非常に深刻に受け止めています。

原油高に加えて、直近の為替、円安基調が続いていますので、それもその燃料高に一層拍車をかけています。

以上です。

**【高橋（真） 部会長】**

ありがとうございます。それでは、増富委員、お願いします。

**【増富使用者委員】**

こちらもちょうど燃料油の高騰の件で、11月18日に、日本旅客船協会は国土交通大臣宛てに燃料高騰対策に関する要望を出しております。一つは燃料油高騰に対応した離島航路補助金の十分な確保、2番目に燃料油高騰分の価格転嫁のための対策、3番目に石油石炭税の減免等の税制上の措置、4番目に港湾施設使用料等の引き下げ・免除措置、5番目に燃料費負担軽減に資する補助支援制度の創設、6番目

にフェリー事業に悪影響を与える高速道路料金の引き下げ反対という項目で、国土交通大臣宛てに要望を出しております。

以上です。

**【高橋（真） 部会長】**

ありがとうございます。では、平岡委員、お願いします。

**【平岡使用者委員】**

今年度上期4月から9月までの内航輸送主要元請オペレータ60社の輸送実績が公表されました。貨物船は前年同期比16%増、油送船は12%増となりました。内航海運の主要貨物である鉄鋼は、コロナ禍で計画係船等を余儀なくされた前年同期に比べ46%増とV字回復しました。一方、自動車は、前年同期比9%増となったものの、単月では半導体や部品の不足による生産の一部停止により、8月は前年同月比14%減、9月は33%減となりました。トヨタ自動車は、12月から7か月ぶりに通常稼働に戻すとしておりますが、12月からさらなる減産を余儀なくされている自動車メーカーもあり、今後のコロナ感染状況も踏まえ、先行き不透明感が拭えないところでございます。

以上です。

**【高橋（真） 部会長】**

ありがとうございます。

それでは、資料の9について、高橋委員からお願いします。

**【高橋（雅） 労働者委員】**

内航海運新聞にアンモニア燃料国産エンジン搭載船舶の開発について掲載されましたので情報提供します。

**【高橋（真） 部会長】**

分かりました。では、各自、目を通してください。

そのほか発言はございますか。お願いします。

**【高橋（雅）労働者委員】**

もう一つ付け加えまして、資料10のマイナビの求人サイトですが、これとは別にインディードという求人サイトにも結構漁船の求人が掲載されているみたいで、幾らか問合せはあるということを知っています。

**【高橋（真）部会長】**

やはり求人サイトを活用している人も多いのですかね。

**【高橋（雅）労働者委員】**

そうですね。すぐ手元で見られるので。

**【高橋（真）部会長】**

ありがとうございました。

それでは、そのほか情報提供はないようですので、「議題（3）その他」に入ります。

資料8について、事務局からお願いします。

[今泉海事振興部次長から資料8に基づき説明]

**【高橋（真）部会長】**

ありがとうございます。

ただいまの報告に関して、何かご意見、ご質問ありますでしょうか。

ないようですので、本日の議事はこれで終了といたします。

次回は12月24日金曜日の13時30分から、会場は4階会議室で開催します。

◎閉 会